

人・農地プラン アンケート集計 箸尾・川西

広陵町役場 地域振興課

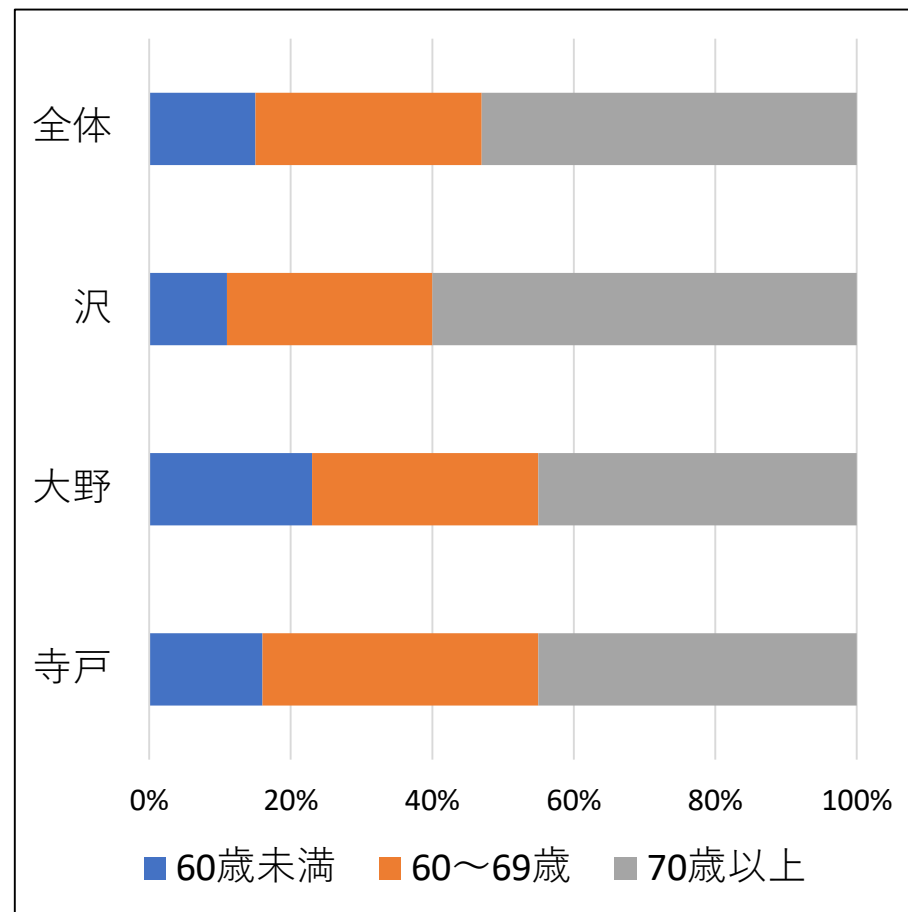
年齢構成について

町全体における各年齢の構成比

60歳未満	15%
60～69歳	32%
70歳以上	53%

沢地区では、70歳以上の農業者の割合が6割を超えている。

その一方で、大野地区及び寺戸地区では、70歳未満の農業者の割合が5割を超えている。
また、寺戸地区では60～69歳までの農業者の割合が高い。



耕作状況について

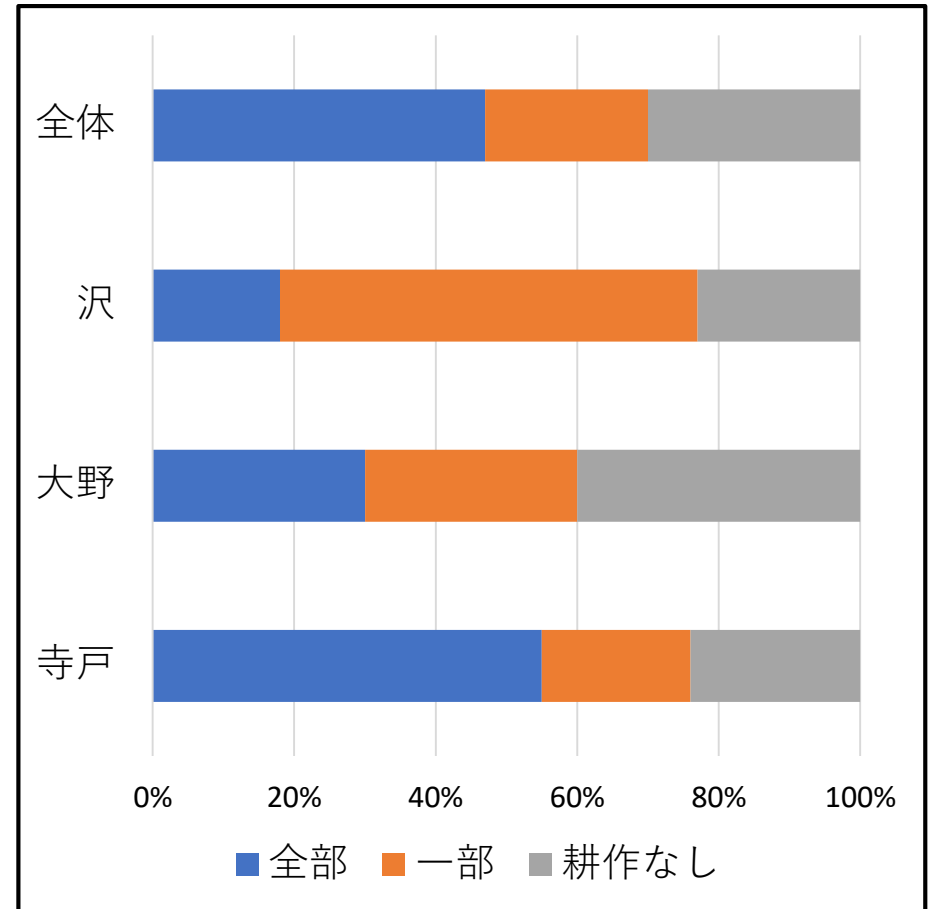
町全体の耕作状況の構成比

全部自作している	47%
一部自作している	23%
耕作していない	30%

沢地区では、一部自作をしている農業者の割合が非常に高くなっている。

大野地区では、一部自作を含めた自作している方の割合が低く、6割程度となっている。

寺戸地区では、全部自作をしている農業者の割合が高くなっている。



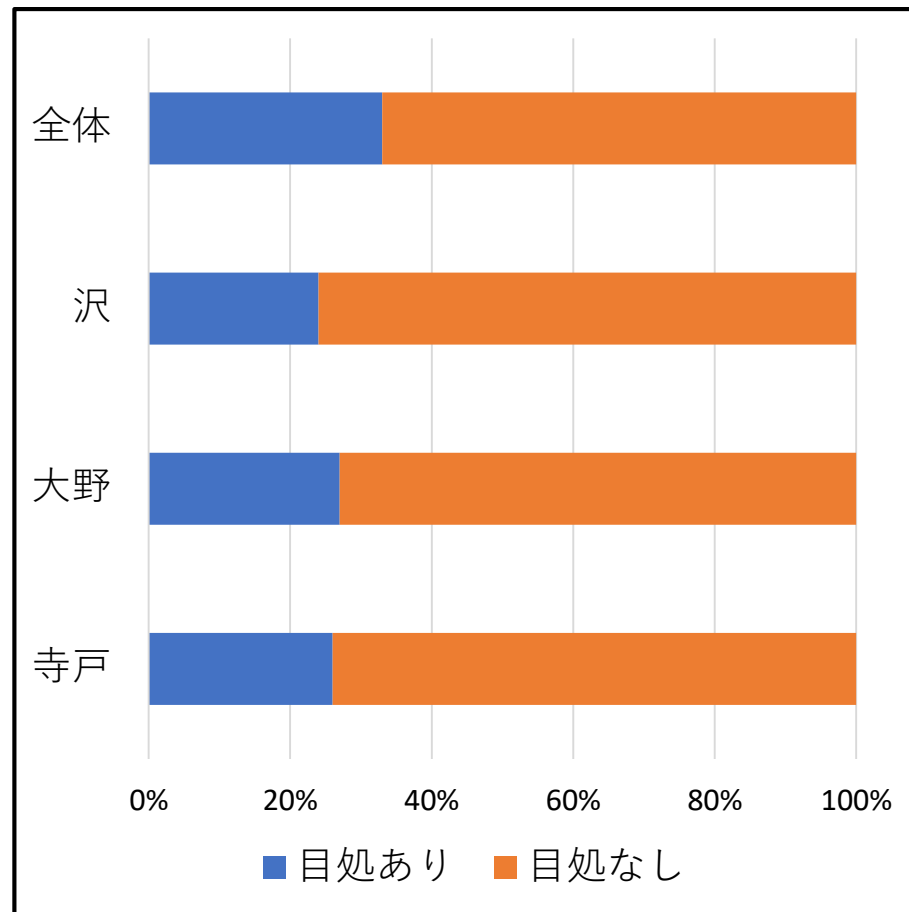
後継者について

町全体における後継者の状況

後継者の目処あり 33%

後継者の目処なし 67%

いずれの地区も、後継者の目途がある農業者が町全体より低くなっており、その割合は3割より低い。



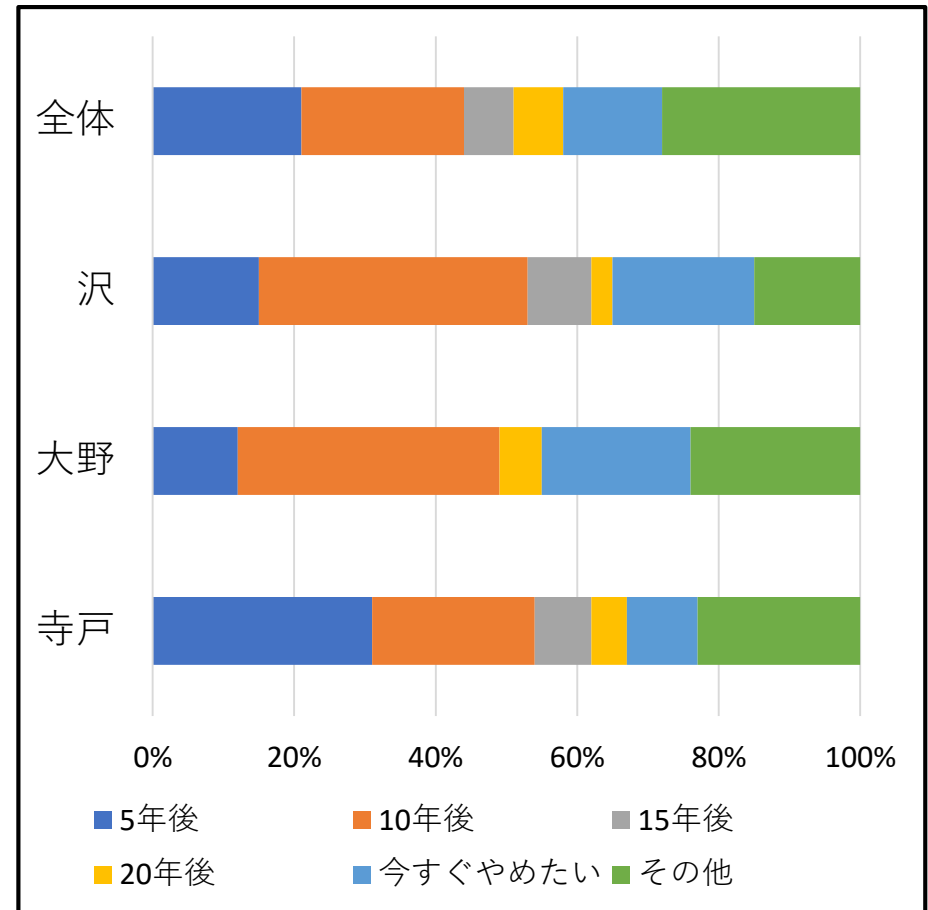
営農継続期間について

町全体における営農継続期間の状況

5年後まで継続	21%
10年後まで継続	23%
15年後まで継続	7%
20年後まで継続	7%
今すぐやめたい	14%
その他	28%

いずれの地区でも、「今すぐやめたい」を含めた10年以内に営農終了を考えている方の割合が高くなっており、沢地区と大野地区では7割を超えている。

また、寺戸地区では、ほかの2地区よりも5年以内で営農終了したいと考えている方の割合が高くなっている。



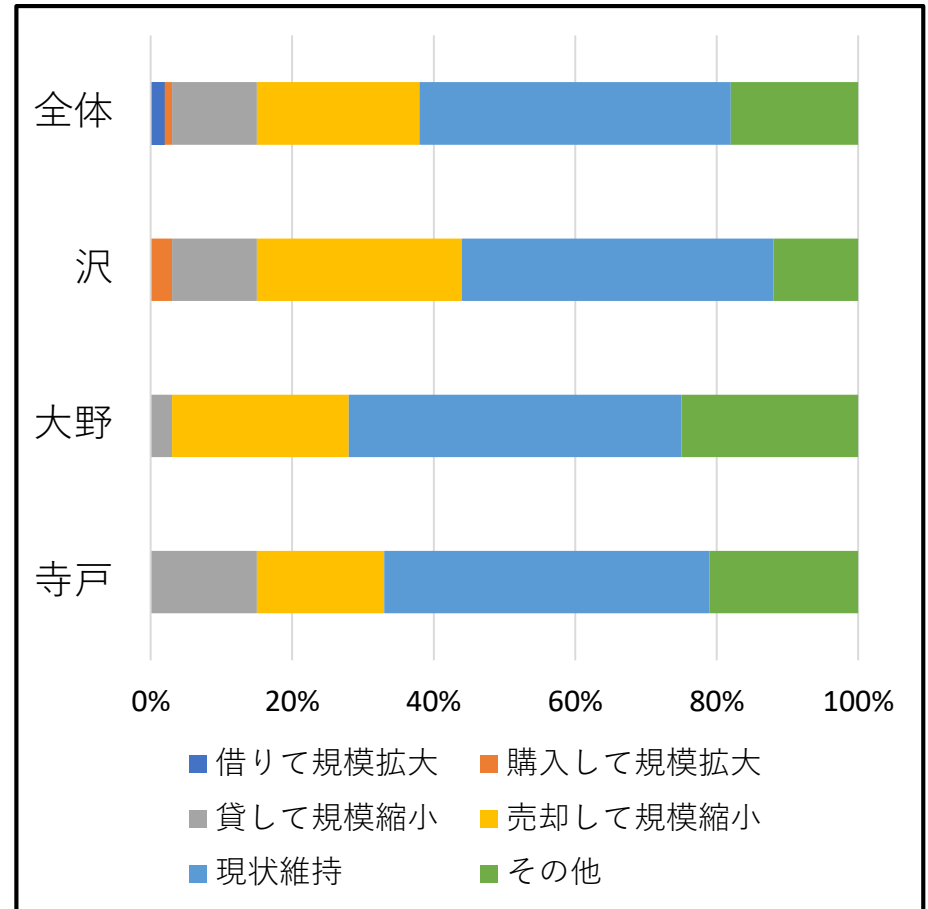
将来的な営農規模について

町全体における営農規模の状況

借りて規模拡大	2%
購入して規模拡大	1%
貸して規模縮小	12%
売却して規模縮小	23%
現状維持	44%
その他	18%

いずれの地区でも、現状維持の意向を持つ方の割合は町全体と同程度となっている。

規模縮小の意向に関しては、農地を売却して規模縮小をしたいと考えている方の割合が多い。

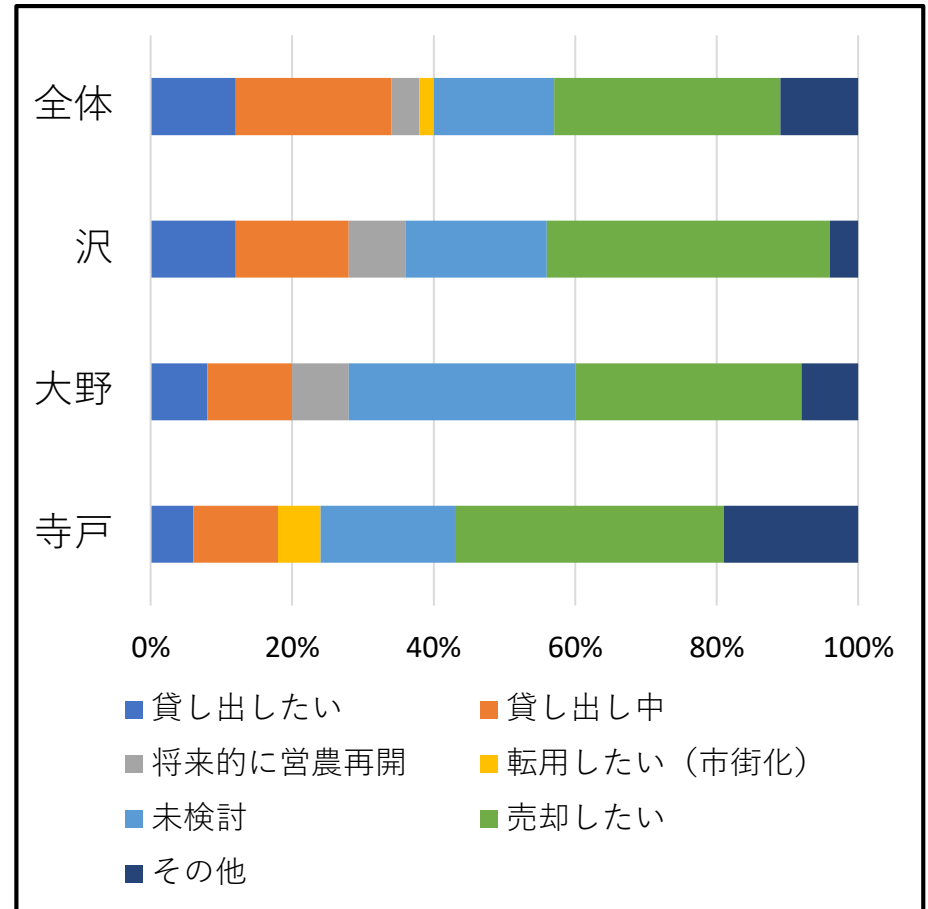


耕作していない農地について

町全体における耕作していない農地の意向

貸し出したい	12%
貸し出し中	23%
将来的に営農再開	4%
転用したい（市街化区域）	2%
未検討	16%
売却したい	32%
その他	11%

いずれの地区でも、売却したいの割合は高くなっているが、大野地区では、売却したいと同じの割合で未検討の方がいる。



集落における農業の発展について

集落の農業の発展において必要なものの状況

農地の集約	30%
鳥獣害対策の実施	4%
農地等の基盤整備	15%
高収益作物の作付	6%
新規就農者の育成	4%
集落営農による外部人材雇用	13%
その他	28%

沢地区及び大野地区においては、農地の集約が必要であると考えている方の割合が高くなっている。

一方、寺戸地区では基盤整備が必要と考えている方の割合が高くなっている。

